

令和7年度 取手市民憲章推進協議会表彰一覧

(個人 6名)

(氏名50音順)

No.	氏名	住所	活動内容	推薦者
1	小玉 郁子 (こだま いくこ)	駒場	平成12年から25年間にわたり駒場団地内の環境美化に取り組んでいる。特に、自治会が借り受けている土地を、借用範囲内に留まらず草花を植え日々手入れを行っていることにより、土地所有者ばかりでなく地域全体から感謝の声が挙がっている。 また、「駒場公園を守る会」に所属し、街全体の美しい景観づくりに情熱を注いでいる。 この長年にわたる活動により地域の環境美化に多大に貢献された。	駒場団地地区 市政協力員 稗田 浩
2	佐々木 敏治 (ささき としはる)	桑原	お孫さんの入学を機に「寺原防犯パトロール」として、平成25年度から11年間にわたり活動している。毎朝、井野台からよけど公園のルートで登校班の見守りをし、最後に寺原小学校の信号がある交差点で立哨。 登校する児童の安全確保に尽力するとともに挨拶を交わし励ましを送っている。 この長年にわたる活動により、地域の安全確保及び青少年の育成に多大に貢献された。	取手市小中学校 PTA連絡協議会 会長 森田 あい
3	澤田石 末吉 (さわだ いし すえきち)	櫛木	相馬第3地区旭町において、平成25年から10年間、民生委員児童委員として地域の高齢者・児童の見守りを行った。また、老人会の旭町朋友会会長として、率先してスポーツイベントやお祭り等の催しを企画、実行した。 この長年にわたる活動により、地域住民の健康増進、地域の安全確保及び青少年の育成に多大に貢献された。	相馬第3地区 市政協力員 渡邊 一男
4	武井 光枝 (たけい みつえ)	駒場	昭和62年に三味線団体「三和会」の代表者(理事)となり、取手市文化連盟に加盟登録し、39年間にわたり活動している。常に、20名前後の門下生の指導・育成をし、「取手市文化祭」に毎年参加され、取手市制施行40周年記念表彰を受賞される等、地域文化の活性化に努めている。 これらの長年にわたる活動により、市の文化振興に多大に貢献された。	取手市文化連盟 会長 水野 紀美子
5	中村 辰代 (なかむら たつよ)	西	平成4年から令和6年まで32年間にわたり、中央タウン廃品回収推進実行委員会の代表として務められている。長年にわたる西地区での地域に根差した活動により、地域住民から感謝の声が挙がっている。 この長年にわたる活動により、地域の環境美化に多大に貢献された。	西地区 市政協力員 北川 功博
6	松永 育也 (まつなが いくや)	新取手	新取手自治会が奨める、子どもたちへの援助活動の一環として、小学生が安全に登下校できるようスクールガードとして20年近く務められた。また、近年は青色パトロールカーでの見守りにより、小学生だけでなく近隣住民の防犯意識の向上にも寄与している。 この長年にわたる活動により、地域の安全確保及び青少年の育成に多大に貢献された。	新取手地区 市政協力員 百合野 誠治

(団体 2組)

(団体名50音順)

No.	団体名	活動内容	推薦者
1	桑ちゃんクラブ (代表者 西塚 裕子)	様 平成28年度に桑原地区住民の融和と健康増進を目的とした体操クラブの設立を目指し結成された。 桑原集会所を活動拠点とし、毎週1回、自分にあった強さで楽しみながら運動等を行っている。 体操だけでなく、クラブ独自の「おしゃべりタイム」を実施し、参加者同士の交流を促し仲間づくりに貢献している。 また、講演会等の開催時には会員だけでなく、地域住民にも広く参加を募り地域とのつながりに努めている。 この長年にわたる活動により、健康増進の向上に多大に貢献された。	取手市中部地区民生 委員児童委員協議会 様 会長 大友 博子
2	新取手地区自主防災会 (代表者 齋藤 正浩)	様 平成7年から活動を開始し、自治会への加入・未加入を問わず、子どもから高齢者まで幅広い世代に向けて、防災意識の啓発や防災活動の実践を行っている。 高井小学校の児童を対象に、夏休みには防災に関する知識や技術を学ぶことができる施設への見学を行うバスツアーを開催し、子どもたちの防災への意識を高めている。 その他、防災会の委員のスキルアップ、住民を対象とした各種セミナーや訓練の実施等に取り組んでいる。 この長年にわたる活動により、地域防災力の向上に多大に貢献された。	取手市小中学校 PTA連絡協議会 様 会長 森田 あい